



「高齢者の安全分野」の目標と取組

【目標】

転倒や窒息による不慮の事故の減少

【取組】

- ・転倒予防教室の実施
- ・住環境の改善
- ・口腔機能低下予防教室の実施



【目標】

虐待や認知症への啓発・理解の促進

【取組】

- ・認知症に関する意識啓発
- ・高齢者世帯への見守り活動



データで見る！転倒による事故けがの状況

2024 年度に鹿児島市内で不慮の事故やけがにより救急搬送された高齢者 4,652 人のうち、転倒で搬送された方は 3,160 人で約 7 割を占めています。また、そのうち 1,715 人（約 5 割）が住宅で転倒しており、住み慣れた環境での発生が多いことが分かります。

【高齢者の不慮の事故における救急搬送（市内、2024年度）】

事故種別	人数	割合	⇒ うち	場所	人数	割合
転倒	3,160	67.9%		住宅	1,715	54.3%
交通事故	496	10.7%		公衆	785	24.8%
転落	395	8.5%		道路	631	20.0%
誤飲・誤嚥・窒息	118	2.5%		その他	29	0.9%
その他	483	10.4%		合計	3,160	-
合計	4,652	-				

地域・校区での活動事例

長寿支援課では、下記の活動事例のような転倒予防教室や口腔機能低下予防教室の開催支援を行っております！交通安全教室との同時開催も可能です！詳しくは長寿支援課 ☎216-1267 もしくは、安心安全課 ☎216-1209 までお気軽にお問い合わせください！



口腔機能低下予防教室を開催しました。
飲み込む力や口を動かすことの重要性について学ぶことができました！
また、転倒予防教室も開催しています。
交通安全教室と同時開催することで一度に幅広い内容を学ぶことができます！



第16回セーフコミュニティ推進フォーラムを開催します！

セーフコミュニティの約13年間の取組について、7つの分野の対策委員会から活動発表を行います。どなたでも参加可能ですので、ぜひお越しください。

日時：令和8年1月26日(月)10:00～11:30
場所：かごしま市民福祉プラザ 5階 大会議室

▼申し込みはこちら

